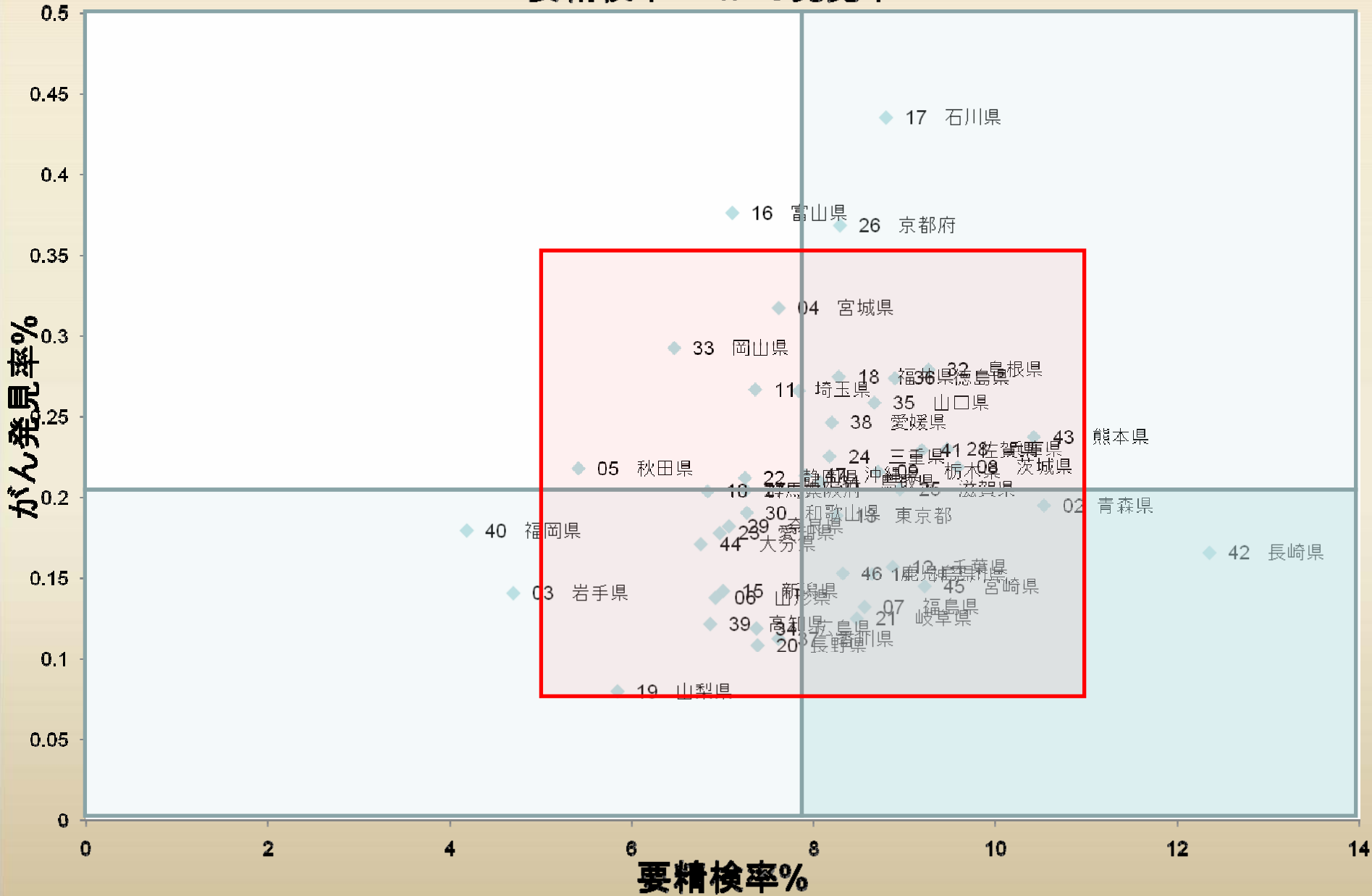


# 各がん検診の精検受診率指標(40-69歳)

	乳がん	子宮がん	大腸がん男	大腸がん女	胃がん男	胃がん女	肺がん男	肺がん女
基準値%	82	70	57	64	70	79	71	78
目標値%	98	97	76	86	87	96	92	98

# 要精検率 × がん発見率



# 指標の活用

- 都道府県「生活習慣病検診等管理指導協議会」等での事業評価の際に指標の値を参考とする。市町村が自分の評価をする際にも参考となる。
- 指標はあくまで事業評価の際の目安であり、指標を外れる場合には、原因を探るきっかけとする。指標を外れない場合でも、自治体の比較や平均値から大きく逸脱している場合等には、上記に準じて原因の探求を行う。
- 「要精検率」と「がん発見率」「陽性反応適中度」等は組合せて評価を行うことも重要である。
- 研究班等での指標の検証・更新などを行って行く必要がある。

# 要精検率・がん発見率等の指標に影響を与える因子 (例)

1. 初回受診者が多い場合
2. 年齢が高い群が多く受診している場合
3. 地域の罹患率が他より高いことが判明している場合
4. 受診者の絶対数が少ない場合